



6年 国語「生きる」 谷川俊太郎の詩「生きる」

(教科書「光村図書 六 創造」)を読みました。

この詩は「生きる」とは、どういうことかをあらためて問い直しています。詩を通して、「愛」があるから今の自分たちがこの世に存在しているということを考えていました。卒業を控えた今、大切にしたい教材です。

